

Archives

NHKアーカイブスとは

NHKは1953年のテレビ放送開始以来、それぞれの時代の地域・文化などを記録した番組を放送してきました。この50年あまりの間に蓄積された膨大な番組やニュースの映像は、フィルムからデジタルテープまでさまざまな媒体で記録されています。

その1コマ1コマをかけがえのない国民的な文化資産ととらえ、これらの映像ソフトを大切に保存し、最新の技術を使って活用していく施設、それがNHKアーカイブスです。

アーカイブスの役割と取り組み

NHKアーカイブスは、過去に制作された映像や音声のコンテンツを、最新のデジタル技術を使ったシステムを導入することで、一元的に管理しています。そしてそれらを、放送を中心に多角的に展開することで、かけがえのない映像資産の継承を図ります。

3つのキーワード

保存

貴重な映像資産を次世代に伝える

活用

放送を中心に多彩な形で展開

公開

保存番組を放送局など全国のNHK施設に展開する「番組公開ライブラリー」で公開

1. 伝える…映像の保存

NHKが保有するコンテンツ数

	ニュース項目数	番組数
本部	142万2,000項目	51万6,000番組
放送局	255万5,000項目	9万6,000番組
合計	397万7,000項目	61万2,000番組

(2007年3月末現在)

アーカイブスには、NHK制作のコンテンツ以外に、1940年代の日本の姿をとらえた「日本ニュース」なども保存しています。



映像保管庫

NHKアーカイブスの3階と4階の保管庫にはフィルムからハイビジョンデジタルテープまで、さまざまな媒体で映像を保存しています。保管庫の容量は現在の放送媒体であるデジタルテープに換算して、最大180万本まで収容することができます。また、渋谷のNHK放送センターでは緊急用のニュース映像、過去7年分の番組試写テープなどを保管するとともに、各放送局でも、自局で制作した番組やニュース映像を保管しています。

2. 活かす…映像の活用



映像修復風景

映像修復

ビデオテープやフィルムは、年月が経つにつれ劣化していきます。アーカイブスでは、放送時の媒体を保存するだけでなく、そこに記録された映像を、デジタル機器で復刻したり、修復して、再び放送に活用できるようにしています。

映像の修復は、まずフィルムを洗浄し、埃などを取り除いてからデジタルテープにコピーする過程で行われます。この作業は、劣化した部分やフィルムのつなぎ目をひとつひとつ消していくという時間のかかるものです。こうして修復された映像は、「NHKアーカイブス」など、さまざまな番組で、鮮やかに蘇るのです。

この映像修復も、次の世代に貴重な資産を伝えていくための、アーカイブスの大切な使命です。



好評放送中 NHK アーカイブスで制作されている番組



「NHKアーカイブス」

総合テレビ
毎週日曜日 夜11:40～翌午前1:00

激動の時代、そして高度経済成長期のほとばしるようなエネルギー…。時代を映し出した作品群を改めて放送し、今を生きる人々に、新鮮なメッセージを伝えます。

ホームページ⇒ <http://www.nhk.or.jp/archives/>



「新日本紀行ふたたび」

総合テレビ
毎週土曜日 午前11:00～午前11:40

1963年から1982年まで放送された「新日本紀行」。この番組で記録された16ミリフィルムやVTRの映像と、取材地をふたたび訪れ、当時と現在の映像を対比しながら、その地域の風土や暮らしを見つめ直します。



「NHK映像ファイル「あの人に会いたい」

総合テレビ
毎週日曜日 午前11:20～午前11:30

NHKが保有する映像の中から、物故者となっている歴史的な著名人のインタビューを精選し、ことばやメッセージを伝えます。



「蔵出しエンターテインメント ビッグショー」

BS2
毎週月曜日 午後7:45～午後8:32

1974年から1979年まで放送したワンマンショー形式の番組「ビッグショー」を精選。色あせることのないスーパースターたちの熱演、熱唱を楽しめます。



「蔵出しエンターテインメント 名人劇場」

BS2
毎週水曜日 午後7:45～午後8:32

テレビ史にその名を刻んだ俳優やタレントなどの名演を、NHKが保有する映像から厳選して放送します。

Archives

3. 公開する…番組公開ライブラリー・出会いの広場

NHKアーカイブスの2階は公開スペースです。

番組公開ライブラリーは、放送以外で番組をお楽しみいただける、新しい視聴者サービスです。ここではNHKが過去に放送してきた代表的な番組を登録しており、ビデオ・オン・デマンド方式で、無料で自由にご覧いただくことができます。



番組公開ライブラリー



出会いの広場

番組公開ライブラリー

番組公開ライブラリーに登録している番組は、テレビ草創期のものから、人気の高かったドラマやアニメまで、5,400本に及びます。また、ラジオ番組も約600本登録しており、各界の著名人の貴重な音声などをお聴きいただけます。

NHKアーカイブスの番組公開ライブラリーには、100人をこえる人が同時に視聴することができます。

この視聴端末は2007年3月末までに全国のNHKの放送局に配備されました。全国のどの視聴端末でも同じ番組がご覧いただけます。

出会いの広場

「音響効果」の世界が体験できるコーナー、「ためしてガッテン」や「週刊こどもニュース」のスタジオ模型では直接触れることができます。「千の風になって」を手話で歌おうのコーナーも設けました。また市民の方々にも活用していただく「出会いのギャラリー」を新設しました。

番組公開ライブラリーからの発信

平和アーカイブス

NHKアーカイブスでは、被爆(戦後)60年を迎えた2005年から「平和アーカイブス」事業を展開しています。これは、NHKが制作してきた、原爆の被害を伝える番組を通して、その恐ろしさや平和の大切さを、次の世代に伝えていこうとするものです。この事業の柱となるのが番組公開ライブラリーで公開されている番組です。NHKが過去に制作した400本あまりにおよぶ被爆関連番組の中から代表的なものを登録し、みなさまにご覧いただいています。

また、これら公開中の番組を活用した「平和学習」を展開し、中学生・高校生を対象に、総合学習や修学旅行の事前学習として利用していただくこと、参加を呼びかけています。

「平和アーカイブス」ホームページ
<http://www.nhk.or.jp/peace/>



環境アーカイブス

水俣病が公式確認されて50年あまりがたちました。

NHKではこれを機に、いままで制作してきた環境問題を扱った番組を『環境アーカイブス』として放送しました。また、番組公開ライブラリーでも番組を公開しています。

さらに、今後「平和アーカイブス」同様、教育現場でも活用していただき、環境保護の重要性を広く世界に訴えていきます。

環境問題に国境も世代の差もありません。地球規模で考えていかななくてはならない問題です。この「環境アーカイブス」の活用を通して、「環境」への関心を高めていただければ幸いです。

「環境アーカイブス」ホームページ
<http://www.nhk.or.jp/archives/kankyo/>



番組公開ライブラリーで視聴できる番組名などの情報は、インターネットのホームページで確認できます。ぜひ、ご覧下さい。